

なぜ日の栄えの王国に入ること、 最善を尽くす価値があるのか

新約聖書 セミナリー手引き

あなたの友人の一人が、日の栄えの王国に入るとは、求められるあらゆることをするだけの価値があるとは思っていないと、想像してみてください。

日の栄えの王国は、福音に従って生活するために求められるあらゆる努力に値することを、友人が理解できるように、短い返答を準備してください。返答の準備に役立つために、以下のリソースの幾つかを使い、下記の質問に答えるとよいでしょう。

十二使徒定員会のL・トム・ペリー長老（1922–2015年）は次のように教えました。



「永遠の命の光景をはっきりと、ありのままに思い描くことができれば、わたしたちは自分の言動を改善するようになるでしょう。〔ミニスタリング〕や集会への出席、神殿参入、道徳的な生活、祈り、聖文を読むことなど、最後まで堪え忍ぶために必要な多くのことを自分から率先して行うでしょう。これらの事柄を実行することで、行きたいと切望する場所に行く備えができると実感しているので、これだけでは満足せず、さらに多くのことをしたいと思うようになるでしょう。」（L・トム・ペリー「イエス・キリストの福音」『リアホナ』2008年5月号、44）

黙示7：13–17

黙示21：22–27

モーサヤ2：41

教義と聖約76：51–52, 59–60, 69–70

教義と聖約130：2

以下の質問の中には、自分の答えを導き出す助けとなるものがあるかもしれません。

- 日の栄えの王国に住むことについて、楽しみな点は何ですか。
- 救い主について学んだことの中で、主に従って日の栄えの王国に入れるように努力しようという気持ちにさせたものは何ですか。
- 天の御父やイエス・キリストとの交わりの中のどのような経験が、もう一度、御二方とともに住みたいという気持ちを強めましたか。
- 日の栄えの王国に住むことは達成可能であると感じるうえで、天の御父とイエス・キリストの愛はどのような助けになっていますか。

末日聖徒

イエス・キリスト
教会